

公益社団法人大田区シルバー人材センター

〒144-0055 大田区仲六郷1-6-9-125
TEL.03-3739-6666 FAX.03-3734-0722
E-mail.ota@sjc.ne.jp
<https://www.ota-sjc.or.jp>



会員数 3,215名
男 1,802名
女 1,413名
2026/4/30時点

朝の児童見守り業務体験談

今回は、先月5月号の「いきいき人生」で紹介した「朝の児童見守り業務」に就業された
会員3名の方にお話を聞きました。

矢吹 清さん

- ①駐輪場整理や薬剤投入業務の就業をしました。
- ②業務の重要性を感じたことで、人の役に立ちたい
と思い、児童見守り業務に就業しました。
- ③朝から子どもたちが元気に挨拶してくれるので、
思わず笑顔になって元気になります。



下村 静子さん

- ①庭のお掃除や薬剤投入の業務を経験しました。
- ②自分も働きながら子育てをしていたので、見守り
業務に協力できたらと思いました。
- ③朝から子どもたちと接して元気をもらい、いろい
ろな人と挨拶もして、とても充実し
ています。
朝の短時間の仕事のため、家事
や趣味に時間をつかえるので、
ちょうど良く働いています。



國分 宏美さん

- ①おおた国際交流センターの業務
に就業して3年目になります。
- ②自分の両親も仕事をしていたの
で、寂しい思いをした経験があ
り、少しでもお役に立てればと
思いました。
- ③子どもたちの熱量に刺激を受けて、とても充実し
ています。これからも、多くの子供たちを見守って
いきたいと思ひます。



お話の内容

- ①これまでに就業した経験はありますか
- ②朝の見守り業務に就業した動機は
- ③この就業をして良かったことは



第77回定時総会を開催します

日 時：令和8年6月23日(火)13時30分～

会 場：大田区民プラザ大ホール(大田区下丸子3-1-3)

※詳細は6月上旬に発送する招集通知をご覧ください。

大森地区4ブロック合同懇談会を開催しました！ 大森西地域力推進センター2階大会議室 4月10日(金)

大森地区のブロック(大森東・大森西・入新井・新井宿)では、地域社会貢献、会員相互の親睦を目指し、様々な活動をしています。

この度、合同懇談会を開催し、会員と区民の皆様合わせて47人が参加しました。活動の経過報告と、今後の計画を説明し、皆さんからご意見、ご提案をいただきました。

第一部では、大森警察署から昨今増加する特殊詐欺について、福本理湖署員による「高齢者の特殊詐欺対策講座」、および古賀健斗主任による「震災の心得講座」を聴講しました。

第二部では、「私の特殊詐欺の防止」について、意見交換をしました。多くの方が、なんらかの詐欺(メール、電話、訪問など)を受けた経験を持ち、犯罪が身近にある事を再認識しました。



特殊詐欺防止講座



意見交換会



大森警察署の福本署員と古賀主任の講演の紹介

六郷ブロック環境美化活動と お花見会 雑色駅前～南六郷緑地 4月5日(日)

少し汗ばむほどの春の陽気の中、六郷ブロックの美化活動が行われました。久しぶりの美化活動でしたが、午前10時には京急雑色駅前の広場に30人もの会員が集合し、オレンジ色が際立ちました。六郷地域以外の会員も大勢参加しました。

事故が起きないように目を凝らすリーダーに従いながら、水門通り商店街を左右に分かれてごみ拾い。トングを使って、六郷水門近くの南六郷緑地までを清掃しました。

その後は、満開の桜を愛でながらの自由参加のお花見会。会話も弾む楽しいひと時を過ごしたことで、会員の絆も深まる機会となりました。



細菌、ウイルスやその他の有害な物質に汚染された食品を食べて、下痢や嘔吐などの胃腸障害などを引き起こすのが食中毒です。1～2日程で回復することが多いですが、原因によっては命の問題となることもあるので要注意です。細菌性食中毒、ウイルス性食中毒、寄生虫、動物性自然毒に続き、今回は植物性食中毒です。

植物性自然毒は春と秋に多く発生します。毒茸や毒草は食用と見分けにくく、散策で摘んで食べてしまうことが主な原因です。例えば椎茸に似たツキヨタケ、シメジに似たクサウラベニダケ、イッポンシメジ、山菜によく似たハシリドコロやトリカブト、オオハギボウシ、大葉に似たチョウセンアサガオなどによるものです。毒茸による食中毒の多くは、食後30分～3時間で嘔吐や下痢などの症状を引き起こします。しかし、コレラタケ、ワライタケ等のように、肝・腎機能障害や異常興奮、幻覚などを起こす危険なものもあります。毒草は食後10分～1時間以内にのどの渇きや手足のしびれ、瞳孔が拡大する等の症状があらわれます。トリカブトは大量に食べると死に至ることもあります。

この原稿を書いている4月には、宮崎県でヤマイモに似たグロリオサ(有毒物質コルヒチン)の根で、北海道で

はギョウジャニンニクに似たイヌサフラン(有毒物質ヒガンバナアルカロイド)を食して死に至った方の報告がありました。スイレンなども庭に生えていたりするので間違っ

て食さないように気を付けることです。また、ジャガイモの芽や緑色になった部分(ソラニンやチャコニンというサリンに似た神経毒が特に皮に多く含まれます)や青梅の種子(アミグダリン(青酸配糖体)が、体の中にある酵素と反応することで、シアンに変化します。幼児は種子5～10個程度食べただけで、死に至る場合もあります。梅が成長すると自然と消失、砂糖や塩、アルコール漬けにすると日数の経過とともに成分が分解されていきます)、銀杏(チルピリドキシンという毒素が含まれており、ビタミンB6を阻害するため大量に食すと神経症状をおこす)でも食中毒を起こすことがあります。



大田派遣事業所(大田区シルバー人材センター)
産業医 ヨコヤマクリニック 横山真也

ハツラツ!会員の声 Vol.101

いつも人生楽しく

■ 田中 弘子さん(70歳) 【着付け・布ぞうりチーム『楽』】

■ シルバー人材センターに入会のきっかけは?

着付けの資格を生かせればと思い、令和4年6月に入会しました。着物好きな母や義母に着付けをしたり、自分で着ることができれば楽しいと思い、今でも着付けの勉強会に参加しています。

■ 今は主にどんなことを?

布ぞうり作りです。昨年9人のメンバーで、チーム『楽』としてスタートしました。履いていると足に馴染み、フカフカの感覚が気持ち良いです。汚れたら洗濯機で洗えばまた元通り。オリジナル(一点物)の制作は色や鼻緒の柄を楽しみながら作っています。



布ぞうりの良さが直に伝わる対面販売には積極的に参加しています。

■ 入会してどうでしたか?

多種多様な単発の仕事に就業させていただきましたが、好奇心や探究心が刺激されます。やる気さえあれば様々な仕事に就業できる機会があると実感しています。

就業を通じて人と交流できることを楽しんでいます。



大田区からのお知らせ

老いじたく情報登録 ～今から始めよう!自分らしい老いじたく～

老いじたくに関する情報を区に登録しておくことで、病気や死亡などにより意思表示できなくなったときに、本人が指定した方や必要な機関へ伝えることができます。



登録には、「見守りキーホルダー」の登録が必要です。



©大田区

○対象 区内在住65歳以上の方

○費用 無料

○登録項目

必須登録	
緊急連絡先、情報提供先	本籍、筆頭者
かかりつけ医療機関	既往歴、現病歴
任意登録	
リビングウィル(延命治療・終末期医療の意思)の保管場所	
エンディングノートの保管場所	
任意後見契約先と契約書の保管場所	
死後事務委任契約先と契約書の保管場所	
遺言書の保管場所	お墓の所在地

○問合せ 福祉管理課調整担当
電話 03-5744-1244



詳細はこちらから⇒

「シルバー人材総合補償プラン」のご案内

センターでは、『就業・社会奉仕活動・研修・総会中等の傷害事故(往復途上の事故も含む)』と『就業中の賠償事故』に備えて保険に加入しています。(保険料はセンターが負担します。)

事故が発生した際は、速やかに事務局にご連絡ください。

特に『就業中の賠償事故』について、会員自身で「弁償・解決」をしてしまった後にトラブルになるケースもあります。最初の「対応・行動」が重要ですので、どのような場合でも自己判断はしないようにお願いします。

※令和8年度版のご案内をHPに掲載しました。



令和8年度 一般事務セミナー開催のお知らせ

事務関係の就業に興味のある方や、Excelを学び直したい方を対象に、下記の日程で一般事務セミナーを開催します。



日時：6月22日(月)15時～19時終了予定
7月27日(月)15時～19時終了予定
8月24日(月)15時～19時終了予定

場所：蒲田パソコンスクール
(蒲田5丁目40-16 蒲燃第3ビル)

申込方法：いきいき人生6月号に同封されている申込チラシに会員番号・氏名・電話番号をご記入の上、本部に郵送かFAX又はご持参ください。

問合せ先：事務局 安田 03-3739-6666

※申込多数の場合は、抽選方式を取らせていただきます。悪しからずご容赦下さい。

レッツトライ! 家事援助!!

お仕事の内容や、安心して就業できる仕組みをわかりやすく説明します。個人のご家庭で就業する心配事や質問など、会員コーディネーターがお話しを伺います。



★『就業体験』もあります。コーディネーターが同行しますのでご安心ください。

日時：6月22日(月)10時～12時

場所：西蒲田分室
(西蒲田4-4-1 蒲田生活支援交流センター1階)

申込先：蒲田分室 03-6715-9855

センター帽の交換について

色あせや擦り切れ等がある帽子(屋外作業従事者対象)を交換します。現在使用中の帽子を事務局本部までお持ちください。



サイズ：フリー

交換期限：令和8年8月末

※令和7年度よりデザインが新しくなりました

今後の配分金の支払日

5月分	6月30日(火)
-----	----------

※就業報告書は、就業が終わり次第速やかにご提出ください。

※令和8年4月から、配分金明細書の送付が廃止となりました。会員専用WEBサイト『Smile to Smile』にてご確認ください。